

玄海みなとん里株式会社(佐賀県唐津市)

—めざすは地域の活性化 ふるさとへの思い—



玄海みなとん里株式会社



食農教育の取り組み

■ 地区・むらづくり団体の概要

「玄海みなとん里株式会社」は、唐津市北西部の湊町に位置している。

この地区では、基幹産業の農漁業の低迷に加え少子高齢化や核家族化が進み、地域の連帯感が希薄になることへの危機感が高まってきたため、「仲間づくりに取り組んで湊の農業を活性化したい」との思いから湊営農推進対策協議会が設立された。

この組織を母体に、地区の活性化と農業所得の向上を目的に、女性農業者に運営を任せる直売所が設立された。

その後、台風による建物の全壊を乗り越え、新たに農産物直売所「みなとん里」が平成4年に設立され、平成10年には加工部門(かあちゃん加工部)を併設し、魅力ある商品づくりに努めた。

このような中、産廃処理場建設の計画が今後の地域全体の振興策を考えるきっかけとなり、地域住民総意の基、農産物直売所を地域振興の中核として位置づけ、平成22年「玄海みなとん里株式会社」として新たにスタートした。

■ 主なむらづくりの取組

① 農業生産面

湊町を構成する4地区(湊町岡・湊町浜・屋形石・相賀)が株主となる「玄海みなとん里株式会社」は、湊地区における買い物と住民相互の交流拠点となっている。豊富な農水産物と加工品の品揃えと販促活動による顧客の確保、学校給食等への食材納入等で、地産地消に貢献するとともに、会員の所得向上に結びついている。

また、女性や高齢者のやりがい、生きがいにつながり、地域の農漁業の活性化の原動力となっている。

② 生活・環境整備面

小中学校の総合学習活動の一環として学校側と連携し、年間を通じた農業体験の受け皿や、地引き網の体験による消費者との交流、さらには「かあちゃん加工部」の会員が「ふるさと先生」として、保育園の食農教育に取り組んでいる。

また、地元住民や観光客が交流する施設として直売所直営の「牡蠣小屋」を併設している。

環境面では、「湊地区農村環境を守る会」を設立し、農地や河川、海を守り、環境美化の一端を担う活動を行っている。

■ むらづくりの特徴

地域が株主となる新たな視点の直売所・加工所運営は、今後のモデルケースとして大いに期待できるものである。

また、福岡市方面からの観光客を呼び込むためカーナビ会社との粘り強い交渉によるカーナビへの登録や、地域の情報を発信するHPを開設するなど、常に攻めの姿勢で物事に取り組んでおり、熱意で一歩先の道を切り開いている。

■ 地区データ

○所在地：佐賀県唐津市湊町

○地区の規模：旧市町村単位の集団

○総人口：3,667人

○総世帯数：1,166世帯

○農業就業人口：434人

○主要作物等：葉たばこ、いちご、水稻



消費者との交流(地引き網体験)



地域住民や観光客の交流施設(牡蠣小屋)



かあちゃん加工部の取り組み



掲載されたカーナビ画面